



地域づくり協議会だより



【発行日】令和7年2月1日 【発行所】木曾川町連区地域づくり協議会
 ☎493-0006 木曾川町内割田一の通り27（一宮市木曾川庁舎内） ☎84-0005
 【メールアドレス】k-chiiki@orihime.ne.jp
 【ホームページ】http s://138kisogawa.org 木曾川町連区で検索してね♪

↑
HPはこちらからどうぞ

開催レポート

「声掛けお助け隊」徘徊模擬訓練

11月9日（土）木曾川西小学校の体育館で

校区内にお住まいの方々によって認知症徘徊者を救済する目的で声掛け体験をしていただきました。訓練の1回目は軽度認知症を演じる方を相手に、2回目は重度認知症を演じる方を相手に、それぞれ7分間ずつの声掛けと3分間の反省会をするという疑似体験です。一人ではなかなか難しいために1グループ4人で編成し、小学生や中学生を交えた10グループ（39名）の「声掛けお助け隊」で徘徊行方不明の未然防止にチャレンジができました。

認知症役の見事な演技に翻弄されつつも結果として、声掛けの姿勢や声の大きさ、会話のきっかけを見つける工夫をしたことなど事前にデモンストレーションで学んだものの、苦労は大きかったことが伺えました。一方、上手にできたチームからは成功のコツを学んだ喜びも聞けました。

来賓の方々からは、更なる活動の広がりのために街中で訓練をしたらよいのではないかとのご提案や普段から通りすがりの人への挨拶をしていきたいとか、行方不明者を出さない安心安全の木曾川町連区になるように活動を続けたいなど、アドバイスや地域活動への意気込みをいただきました。又、持ち物に名前を入れることやGPS端末を付けるなどご家族の方への配慮を教えてくださいました。

当日の様子はICCの取材を受け、放映されました。思いやり部会は今後も連区内の3小学校校区を順番に巡り、この取り組みを続けてまいります。



思いやり部会

連区防災訓練

11月17日（日）、木曾川東小学校において木曾川町連区防災訓練を開催しました。訓練は木曾川消防署・消防団木曾川東分団・一宮市危機管理課の協力をいただきました。

参加者は、一寸先も見えないスモークハウスの中を手探りで進む体験のあとで危機管理課の避難所運営のDVDを鑑賞。更に4つのグループに分かれ、AED、物干しボールを利用した担架づくり、簡易トイレの組み立て方、消火器訓練を実施しました。

この経験が活きることを望む訳ではありません。備えあれば憂いなし。皆さんの心の備えとなって安心な生活の一助になればと思います。



町会長協議会

駐種頭協議会

民生児童委員協議会 研修会

11月18日（月）、NPO法人日本防災士会 近藤斉様、原田友子様に「南海トラフ巨大地震 なにをどう備える？」の講演をいただき、研修会を開催しました。

- 日本は地震が必ず発生する国であるという事を認識する
 - 近年の地震を見ると災害関連死が増加→日本は高齢化が進んでいるので、これからの傾向が増加すると予想される
 - 防災の基本は“自助”自分の命は自分で守る
- 熱心に耳を傾けました。





文化祭

芸能祭

10月26日(土)・27日(日)に、木曾川町文化祭が木曾川公民館で開催され、延べ来館者数は約700名のほりました。

15グループと個人8名の出品があり、大勢の方が華やかな展示会場を見学され楽しんでました。会場では、大変可愛らしい幼稚園児たちの作品や、素晴らしい絵画、写真、クレパス画、心のこもった手作り作品や、毛筆、和装帯結びの展示や木曾川町連区の活動記録等々の作品が多く展示されました。

また茶席も格調高く設けられ、木曾川中学校の生徒さん達がお手伝いしていました。美味しい和菓子やお抹茶を沢山の方々味わってられました。

来年も更なる作品作りに励みたいと思っています。大勢の皆様にお越しいただき、楽しんでいただけますように、お待ちしております。

11月3日(日)、木曾川町芸能祭が一宮市尾西信金ホール(木曾川文化会館)で午前10時から午後3時30分まで開催されました。延べ約400名の方が熱心に観覧、そして拍手をしていただき、盛大で活気に満ちた芸能祭になりました。

木曾川町芸能祭は、地域の方々や学生が演技を発表する熱気あふれるイベントです。そして、発表の場にとどまらず、観客の皆様が出演者の感性や表現力を感じることもできる貴重な機会でもあります。様々なジャンルのパフォーマンスが織り交ぜられており、普段触れることのない文化芸術に出会える点が特に魅力的です。

コーラス、三味線、詩吟、リズム体操、民謡・唄、健康ダンス、吹奏楽、合唱、フラダンス、民踊、大正琴、箏・尺八、健康体操、フォークダンス、日本舞踊と多岐に渡り、演目数は18にのぼり、子供から大人まで老若男女大勢の方が出演されました。

特に今年は、木曾川中学校吹奏楽部の出演があり、「名探偵コナンのメインテーマ」をはじめ3曲が演奏されました。迫力ある演奏がホール内に響き渡り、強烈な感動を覚えました。周りの観客の皆様も素晴らしい演奏に耳を傾けていました。

木曾川町芸能祭は、今年で第56回を迎えました。このように長く毎年開催できているのも、ひとえに地域の方々のご理解とご協力のおかげであり、特に公民館推進委員や有志の方には、運営にご尽力いただき誠にありがとうございました。



町会長
協議会

年末犯罪防止活動

各お店の店頭で防犯啓発グッズの配布を行いました。

- ★12月3日(火) 10時~11時 アピタパワー 木曾川店 16時~17時 平和堂 木曾川店
- ★12月4日(水) 10時~11時 ナフコ 木曾川店
- ★12月6日(金) 17時~18時 マックスバリュ 木曾川店 DCM 木曾川店、スーパー三心 玉ノ井店 マツオカ 玉ノ井店



木曾川図書館では、読み聞かせボランティアの皆さんが楽しくおもしろい時間を提供してくださっています。次はどんなおはなしかな？

■よみきかせ ぶりん

- ・開催日時 偶数月第4土曜日 11時から(30分)
 - ・会員数 10名
 - ・お母さんがお子さんに読むように、おばあちゃんが
お孫さんに読むように、心のおやつになる場所であり
たいと思っています。
- 絵本や紙芝居を読んだり、手遊びなどを行っています。
ほんわかゆるやかな会ですのでお気軽にいらしてく
ださい。

■おはなしグループ いろりん

- ・開催日時 毎月第2、第4日曜日 14時から
(30分)
 - ・会員数 6名
- 「いろり」を囲んでみんなで昔話などを一緒に楽し
みたいという想い。
「いちみん」「よむりん」のように一宮市民から愛
されている「みん、りん」の響きをもらい「いろり十
ん」から「いろりん」と名付けています。
絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアター、手遊
びなど。
保育園、児童館へも出かけています。目印は「いろ
りん」のエプロンです。

■おはなし トライアングル

- ・開催日時 毎月第3土曜日 11時から(30分)
※8月はお休み
 - ・会員数 4名
- 「おはなしとあそぼっ！」をテーマに、絵本や
紙芝居を読んだり、手遊びをしたり、パペットを
使って季節の童謡をみんなで歌ったりしています。
小さなお子さんにも楽しんでいただけるおはなし
会です。
親子で、またおじいちゃん、おばあちゃんと
一緒に、お友達同士での参加もOKです。



開
催
レ
ポ
ー
ト
(木曾川商工会)

第48回木曾川町商工まつり

木曾川商工会では、一宮市木曾川町の地場産業である繊維産業や特産品等を広く地域に宣伝紹介するた
め、木曾川町商工まつりを木曾川商工会館、尾西信金ホール、イオンモール木曾川の3会場で開催しまし
た。

11月9日(土)・10日(日)の尾西信金ホールでは、修文学院高等学校和太鼓部、修文学院高等学
校吹奏部、ひまわりキッズ&Picksをはじめとして、地元住民の方々による、ロックバンド、
アコースティックバンド等をステージで発表いただきました。

11月10日(日)の、木曾川商工会館では、女性部によるうどん販売をはじめ会員企業による、和菓
子、野菜、パン等の販売をしました。

また、ミニ企業店では、各種相談会、木工作、AED体験、救急車のパネル展示の写真撮影、自衛隊の
災害派遣パネル展示等が行われるとともに、地元団体の方々によるストラックアウトや、木曾川町のタマ
ネギのPRとして修文大学健康栄養学部ガールズによるタマネギレシビ、試食の紹介を行いました。ス
テージのイベントとしては、紅白のお餅プレゼント、「音楽パフォーマーミコアボコ」によるサクスの
演奏をメインとしたパフォーマンスショー、「一宮モーニング応援団」によるステージ&じゃんけん大会、
お楽しみ抽選会の開催と地域住民の方が楽しめる祭りとして、多くの皆様にご来場していただきました。

さらに、本年度は新たにイオンモール木曾川で、ASOBOU木曾川町商工まつり in イオンモール木
曾川として、マジシャンHiromichi
パフォーマンスショー、一宮市社会福祉協議会に
よる「ポッチャであそぼっ♪」、中央子育て支援
センターによる「あかちゃんとパパとママ♪
親子ふれあい遊び&子育て相談♪」をはじめとし
て、子供たちの楽しめる「あそび」をテーマに開
催して、家族みんなで楽しんでいただきました。



きそがわ 掲示 板

自然・文化・歴史講習会

小学校への出前授業を毎年実施

活気部会では、毎年連区内3小学校に出向き、3年生・6年生を対象に、郷土学習授業を行っています。

木曾川町の自然・歴史・文化などを紹介し、地域の魅力を知ってもらい、木曾川町の未来を担う子どもたちを育てています。

学習内容は、門間遺跡・鎌倉時代・戦国時代・明治時代の様子や、太平洋戦争中の子どもたちの生活状況・焼夷弾の怖さ（実物提示）などを学びます。また、各小学校の歴史変遷、木曾川河畔の美しい自然なども紹介します。

主催/地域づくり協議会
活気部会



小中学校の卒業式

卒業式のシーズンです。

木曾川中学校卒業式は

3月7日(金)午前中

3小学校は 3月19日(水)午前中

それぞれの体育館で執り行われます。

中学校3年生及び3小学校6年生の在籍者数

(令和6年12月1日現在)

木曾川中学校	309名
黒田小学校	87名
木曾川西小学校	120名
木曾川東小学校	98名

小さな子も
大活躍!

内割田町内会防災訓練(12/1)

「防災訓練やるよ」と連絡をいただきましたので、当日飛び入り参観！
写真中心の体験報告をします。

- ① 放水体験(町内3カ所に分かれて)
- ② 消火栓・ホース格納庫の確認
- ③ 夜中を想定した集団避難
- ④ スモーク体験
- ⑤ 消火器体験
- ⑥ AED体験

当日の参加者は約50名でした。

消防署や木曾川北分団の皆さんの実技指導を中心とした消防・安全訓練でした。
内割田町内会は旧木曾川町時代より約20数年、防災訓練を続けているそうです。
「継続は力なり」



みんなの コーナー (投稿より)

頑張っています!
内割田防災訓練



きそがわクイズ

答え 「タマネギの種」



今回は深堀り解説です。

JA愛知西木曾川支店の支店長さんにお聞きしました。

木曾川町の気候や土地は、タマネギの種作りによく合っていて、明治のおわりごろから行われていました。現在は6軒の農家の人たちが、全国的にも珍しいビニールハウスでの良質なタマネギ種の栽培を行い、全国トップクラスのシェアを誇っています。

タマネギは、実は2年生植物です。私たちが普段食べているものは1年目のタマネギなんです。さらに1年、種子を取るために「母球」として栽培されます。翌年ビニールハウス一面に2年目のタマネギを植え付け、ネギ坊主から種子を取ります。

タマネギの種は、私たちの町のほかに、香川県や長野県など、全国で数カ所しか作られておりません。収穫した種は、全国の主要な産地や海外にも出荷されています。



皆さんからの投稿をお待ちしています。地域の活動などの投稿もお待ちしています
ホームページ「ご意見箱」よりご投稿できます
地域づくり協議会の公式ライン「お友達登録」もお願いします

ご意見箱

ライン

